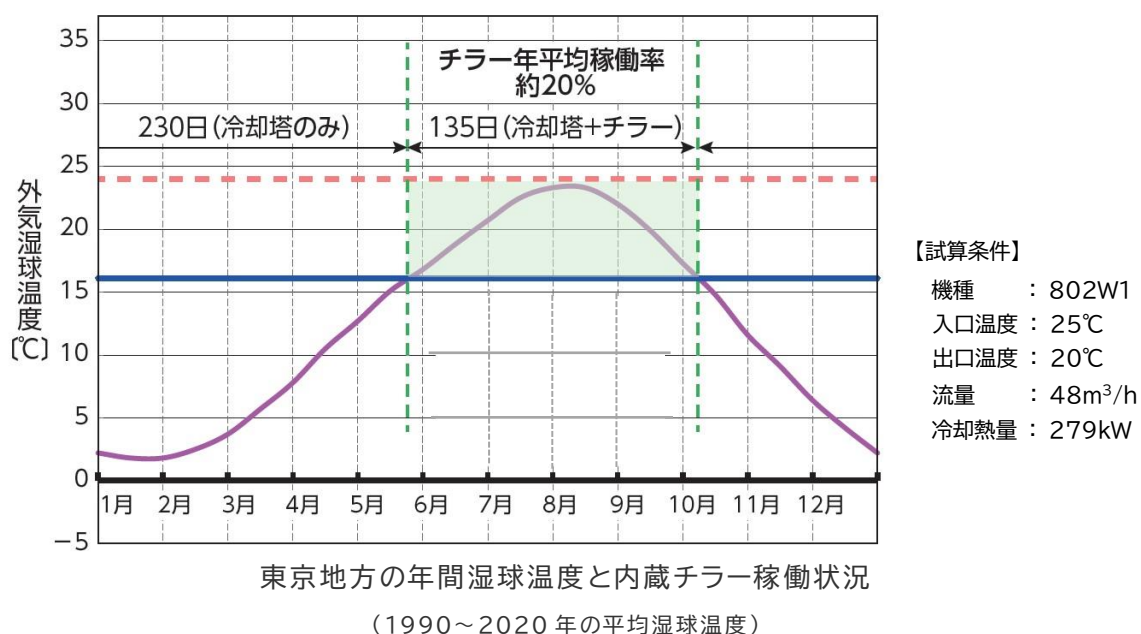


★密閉式冷却塔で大きな省エネ

水冷式チルドタワーは、独自設計された密閉式冷却塔と蒸発式凝縮器を採用することで成績係数(COP:Coefficient of Performance)の高い冷凍サイクルを実現しています。これにより、圧縮機の消費電力量を抑えることが可能であり、更にインバータ制御による送風機の動力低減と相まって、一般的なチラー冷却システムと比較して大幅な電力料金削減が可能です。

■チラーのロングライフ化と高い信頼性

独自設計の密閉式冷却塔で設定温度まで水を冷やすことが可能な期間においてはチラー稼働させず、「冷却塔のみ」で冷水を供給するため、使用電力量が非常に少なくなります。



この冷水使用条件においては、冬期を含む平均 230 日間は内蔵冷却塔のみにより 20°Cの冷水を供給し、それ以外の 135 日間は冷却塔とチラーのハイブリッド運転が行われます。

水冷式チルドタワーは、冷却塔によるフリークーリングを最大限活用するため、チラーの稼働率が低く、小型チラーを複数台搭載することで、チラーのロングライフ化と高い信頼性を発揮します。